

第49回全日本新人ボウリング選手権大会

実施要項

主 催 公益財団法人全日本ボウリング協会

後 援 兵庫県教育委員会 公益財団法人兵庫県体育協会
全国ボウリング公認競技場協議会 兵庫県ボウリング公認競技場協議会

主管運営 一般社団法人兵庫県ボウリング連盟

開催期日 平成28年10月21日(金)～23日(日)

競技会場 神戸六甲ボウル (公競No.128-45号) AMF 40L
〒657-0035 神戸市灘区友田町5丁目2-1
TEL (078)841-3151 FAX (078)811-3392

競技種目 少年の部 男子・女子別個人戦
成年の部 男子・女子別個人戦

競技方式 デュアルレーン方式(アメリカ方式)で実施する。

競技方法 予選 各部門共9ゲームの競技を行い(3ゲーム毎にレーン移動)、その合計得点により上位少年男子24名、少年女子12名、成年男子24名、成年女子12名(参加人数により変更する場合がある)を選出し、決勝出場者とする。
決勝 各部門より選出された選手が更に3ゲームの競技を行い、予選、決勝の合計12ゲームの総得点により、それぞれの選手権者並びに順位を決定する。

ハンディキャップ 1ゲームにつき下記のハンディキャップを与える。

| 年齢 | 50～59歳 | 60～69歳 | 70～74歳 | 75～79歳 | 80歳以上 |
|----|--------|--------|--------|--------|-------|
| HC | 5 | 10 | 15 | 20 | 25 |

年齢基準は、平成28年4月1日現在の満年齢とする。

競技規程 JBC選手権競技会規程並びにJBCボウリング競技規則を適用する。

同位の裁定 予選・決勝において同位が生じた場合、第133条に基づき裁定する。
ただし、決勝において1位と2位が同点の場合は9・10フレームの決定戦により順位を決定する。

参加資格 <少年の部>

平成28年度JBC登録会員で、満18歳未満(平成28年4月1日現在)のジュニア会員または高等学校登録会員には、入会年度より3回まで参加資格を与える。

<成年の部>

平成28年度JBC登録会員の内、基本的に入会より3年間は参加資格を与える。ただし、学校を卒業し、実業団会員、個人正会員または学生連合会員へ移籍した者は、その移籍した年度を入会初年度とみなし、その年度より3年間参加資格を与える。なお、学生連合会員の参加は、1年生から3年生のみとする。(参加資格補足①参照)

〈少年の部、成年の部共通〉

- ①国民体育大会での個人優勝者並びにJBC主催大会の個人優勝者は参加できない。(参加資格補足②参照)
- ②全日本ナショナルチームメンバー及び全日本ユースナショナルチームメンバーに選考された者は参加できない。(参加資格補足③参照)

参 加 割 当 別紙参照のこと。各団体の割当数はJBC競技委員会の決定による。

施設使用料 1名 11,800円 (ジュニア・学生連合会員は1名 10,800円)

褒 賞 各部門 男・女とも

優 勝～第6位

ハイゲーム賞、ハイシリーズ賞 (予選9ゲーム対象・スクラッチ)

加盟団体表彰 各部門の男・女優勝者が所属する加盟団体

決勝出場賞 各部門決勝出場者全員

参加賞 参加者全員

申込方法 団体ごとに参加者を取りまとめ、所定の申込書に必要事項を記入のうえ、施設使用料を添えて大会事務局へ申し込むこと。

大会事務局 〒657-0044 神戸市灘区鹿ノ下通1丁目1番14号

一般社団法人 **兵庫県ボウリング連盟**

TEL 078-871-6703 FAX 078-871-6803

申込締切 平成28年9月21日(水)必着

振込先 別紙送金明細書参照のこと。なお、送金締切日は9月23日(金)厳守のこと。

注意事項 1) 納入された施設使用料は、送金締切日以降、返金しない。また、自然災害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

2) 公認ゲーム消化証明は、各連盟・学生連合の責任において確認すること。

3) 大会使用ボールの登録は、会場に持ち込んだ全てのボールを競技開始前に登録すること。登録には、2個目から1個につき500円の登録料を納めるものとし、5個目からは特別保管料として、1個につき1,000円を追加徴収する。また、ボールの追加登録は原則として認めない。

4) 競技中に参加全競技者の中から無作為にボール検査を実施する。シフト終了後主管役員により指名された選手は速やかにボール検査に協力すること。登録していないボールを会場へ持ち込んだ場合、それまでの記録は全て無効とする。

5) 未検査ボール、ボール検査合格証不携帯の場合は、競技開始前に検査を受けること。この場合の検査料は1個500円(硬度検査は200円)とし、大会期間中のみ有効のボール検査合格証を発行する。

6) 大会に使用するボールの持ち込みは4個以内に自粛すること。

7) 会員証不携帯の場合、今大会のみ有効の臨時会員証を発行する。申請書に必要事項を記入し、300円の発行手数料を添えて申請すること。

8) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。

9) ボウリングボール等を事前に宅配便等で会場センターに送る場合は、どこの運送会社を利用しても差し支えないが、荷物は10月20日(木)午後以降に到着するように発送し、発送伝票には必ず所属団体名を明記すること。

参加資格補足①実業団会員→個人正会員への移籍、個人正会員→実業団会員への移籍の場合、その移籍した年度は入会初年度とはみなさない。

②申込締切後に開催される日本スポーツマスターズ2016秋田大会、第71回国民体育大会(希望郷いわて国体)のボウリング競技において個人優勝した場合、参加申込後であっても今大会の参加資格は失われる所以、あらかじめ注意すること。その場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

③この規定は平成28年度全日本ナショナルチームメンバー及び全日本ユースナショナルチームメンバーを対象としたものであるため、過去にメンバーへ選考された者でも、その他の参加資格を満たす場合、今大会の参加は可能とする。